

歷年研究、教學資料

● 研究

(產學案)

1. 「2026 年 Startup Weekend 彦根 Vol.4 in 台中科技大学」主持人
2. 「2026 年日本熊本多家企業就業博覽會」 主持人
3. 「2025 年 Startup Weekend 彦根 Vol.3 in 台中科技大学」主持人
4. 「2024 年 AGC 日語簡報比賽規劃執行合作案」 主持人
5. 「2022 年 AGC 日語簡報比賽規劃執行合作案」 協同主持人
6. 「2016 旭硝子集團日語簡報比賽實施計畫」 主持人

(期刊論文)

1. 葉東哲(2026)「經濟安全保障下における日台半導体連携の進化—垂直的分業から共創型エコシステムへの転換」『東アジア日本研究』第2号
2. 葉東哲(2026)「日本の半導体産業再興に向けた地方立地戦略と日台連携—北海道・宮城県の事例に基づく複合的優位の考察—」『問題と研究』(刊行日未定)
3. 葉東哲(2025)「半導体産業における日台連携についての考察：サプライチェーンの観点から」『問題と研究』第 54 卷 4 号
4. 葉東哲(2023)「後疫情時代日本面臨的經濟挑戰」『歐亞研究』第 22 期
5. 葉東哲(2013.3)「研究開発拠点としての台湾の立地優位性について：アライアンス事例に即して」『東北大学研究年報経済学』73(3), 327-341。

(研討會發表)

1. 葉東哲(2025)「半導体サプライチェーンの再構築と今後の見通し」東アジア日本研究者協議会第九回国際學術大会 2025.10.31-11.2 韓國翰林大學
2. 葉東哲(2024)「半導体における日台連携の可能性について—サプライチェーンの考察を中心に」東アジア日本研究者協議会第八回国際學術大会 2024.11.8-10 淡江大學
3. 葉東哲(2023)「半導体産業のサプライチェーン再構築についての考察—台湾企業を中心に—」2023 東アジア日本研究者協議会第 7 回国際學術大会 2023.11.3-5 東京外國語大學
4. 葉東哲(2022)「後疫情時代日本面臨的經濟挑戰」第 7 回中台灣日本研究論壇「中日外交正常化五十週年與國境開放後的政經發展」(2022.11.23) 國立勤益科技大學
5. 葉東哲(2022)「日電商市場之日本消費者行銷對應策略」中臺灣日本研究暨亞洲共同體論壇 (2022.1.14) 臺中科技大學

6. 葉東哲(2021)「アフターコロナを見据えたサプライチェーンの再編について ―台湾対インド投資の現状と課題を考察して―」 臺中科技大學応用日本語学科主催国際シンポジウム「2021 新冠疫情與國際時局變革下的日本 ―人文・社會與經貿之視野」 2021.5.28 臺中科技大學
7. 葉東哲(2020)「美中貿易戰之下台商的布局策略」 中國文化大學東亞學國際學術論壇「富裕東亞、躍動―人文經貿科技的交流」 2020.11.9-10 台北文化大學
8. 葉東哲(2020)「インバウンドと地域活性化―愛媛県を例に」 2020 年 One Asia 共同体フォーラム「アジアにおける産業、技術、人材及び文化の連携と交流」 2020.1.10 真理大學
9. 葉東哲(2019)「日本企業による東南アジア進出の現状と今後の方向性」, 東アジア日本研究者協議会第四回国際学術大会2019.11.2台湾大学
10. 葉東哲(2019)About NUTC :The current issues, developments, and our projects. Global Conference "University in Innovation and Development"2019.6.1, 滋賀大學
11. 葉東哲(2018)「国際分業体制における国内優位性の再構築―台湾ものづくりの課題と可能性について」, 東アジア日本研究者協議会第三回国際学術大会2018.10.27, 京都市リサーチパーク。
12. 葉東哲(2018)「台日商業服務人才市場供給需求之現状及人才養成之課題」 臺中科技大學応用日本語学科主催国際シンポジウム「2018亞洲中的日本-從人文・社會・經貿看日本」 2018.5.25國立台中科技大學
13. 葉東哲(2017)「日本企業のグローバル戦略について」 OneAsia亞洲共同體論壇:「亞洲政經局勢與台日文化交流」 (2017.1.13), 國立台中科技大學。

(計劃案・研究補助)

1. 公益財団法人東芝国際交流財団
計畫名稱:「日台半導体エコシステムの戦略的再構築に関する研究―地政学リスク・産業集積・デジタルインフラを基軸として」
執行期間:2026 年 4 月 1 日-2027 年 3 月 31 日
2. 公益財団法人東芝国際交流財団
計畫名稱「日台半導体エコシステムの発展可能性と課題についての探究」
執行期間:2025 年 4 月 1 日-2026 年 3 月 31 日
3. 公益財団法人東芝国際交流財団
計畫名稱:「台湾と日本の半導体産業提携の在り方と課題についての探究」
執行期間:2024 年 4 月 1 日-2025 年 3 月 31 日

(專欄)

1. 葉東哲(2022)「瞄準消費者心理推動最佳行銷策略-綜覽日本6世代消費者面貌」台北市進出口同業公會《跨境電商突圍日本市場》AUG.2022

(譯著)

1. 葉東哲譯『從零開始的體幹核心訓練：日本銷售第一！長友式伸展與體幹核心訓練 40 招加上 8 大模式全圖解，搭配 DVD 徒手做，讓你跑得久，腰不痛，改善姿勢，揮臂有力，還能從小腹開始全身瘦！』2015/1/1 遠流出版 ISBN：9789573275565（長友佑都著『長友佑都体幹トレーニング 20』ベストセラーズ 2014/4/5 出版）
2. 葉東哲譯『放慢速度的勇氣：關家良一的超馬道』2015/02/26 遠流出版 ISBN：9789573275923（關家良一著『ウルトラマラソン（超馬）道』SKYRUN 2015/6/11 出版）
3. 葉東哲譯『從走路開始，全馬破 4 的路跑全攻略：日本國民馬拉松教練金哲彥，教你跑得更穩更快更省力，還能減重，練成不易復胖的好身材！』2014/08/01 遠流出版 ISBN：9789573274605（金哲彥著『3 時間台で完走するマラソン まずはウォーキングから』光文社 2006/12/13 出版）
4. 葉東哲、鄭舜瓏譯『跑步教我的王者風範』2012/12/01 遠流出版 ISBN：9789573270850（關家良一著）

● 教學

(榮譽)

1. 2026 獲選 114 學年績優導師
2. 2025 獲選台中市優良教育人員
3. 2025 獲選服務績優教師
4. 2021 獲選 110 學年度績優導師

(參加社群)

1. 2025 外語翻譯暨導覽共學共辦社群
2. 2021 提升教師教學力與學生創作力社群
3. 2020 日本研究社群
4. 2018 商務日語會話教材開發研究社群
5. 2016 中日口譯課程教材研發社群

(指導學生參加比賽)

1. 2022 日本研究論文比賽 學生姓名:林建瑄
2. 2022 第九屆 AGC 日語簡報比賽 學生姓名:陳蕙安 鐘玉軒 賴佩旻
3. 2022 第九屆 AGC 日語簡報比賽 學生姓名:郭安琪 翁意棠 王雁慈

4. 2022 第九屆 AGC 日語簡報比賽 學生姓名:林映汝 葉辰怡
5. 2021 第 14 屆全國大學生日語配音比賽
6. 2021 三系畢業專題聯展暨競賽 論文組-最佳解說銅牌獎 學生姓名:楊勝容、盧筱晴
7. 2020 第七屆 AGC 日語簡報比賽 學生姓名:黃聿彰、楊子瑩
8. 2020 全國大專校院雙語創意短片競賽 銀牌獎
9. 2020 三系畢業專題聯展暨競賽 榮獲人氣獎

(演講)

1. 熊本商工会議所主催 台灣との大学との交流促進セミナー (2026 年 7 月 28 日) 演講題目:「熊本・台湾の企業調査から読み解く TSMC 熊本進出の影響」
2. 真理大學 國際經營與貿易學系 歐亞國際講座(2025.9.25) 演講題目:「從亞洲視角探討半導體供應鏈的重構與未來發展」
3. 愛媛大学主催まつやま SDGs カフェ「台湾・台中市に学ぶ SDGs 未来都市の取り組み～松山市の未来像をイメージするために～」(2023.11.20) 演講題目:「台湾の『歩行者地獄』にみる SDGs 未来都市としての交通対策」
4. 東吳大學舉辦 2023 年全國日文系碩博士班研究生校際聯合發表大會 (2023.5.20) 演講題目:「あなたの競争力は持続可能ですか-VUCA 時代に求められる人材像について」
5. 台中科技大學舉辦日本研究青年工作坊-從 SDGs 看日本與台灣的現狀 (2023.5.6) 演講題目:「電車不要停~!?日本地方鐵道的現狀與未來」
6. 台灣日本研究院、臺科大工程學院、台北東海扶輪社舉辦台日地方創生與行銷實踐工作坊(2022.9.17) 演講題目:「電車不要停~!?日本地方鐵道的現狀與未來」
7. 國立海洋大學共同教育中心語文教育專題演講(2020.11.25) 演講題目:「從哈日到哈台-淺談文化、經濟、科技面的台日交流」

(指導研究所同學畢業題目)

姓名	年份	論文題目
彭鈺惠	2019	電子商務行銷策略之研究—以樂天市場為例
王依帆	2021	探討實體書店於數位時代之生存策略—以蔦屋書店為例
蔡羿恣	2021	金融科技帶來的社會永續之探討-以普惠金融的觀點
林建瑄	2022	音樂產業之異業聯盟策略探討—以 Crypton Future Media 為例
曾翊凱	2023	咖啡廳再購買意圖之研究—以客美多咖啡廳為例.

施丰奇	2024	考察台灣虛擬直播主之頻道內容-合作直播為中心
林琨富	2026	霹靂布袋戲的跨域發展及文化融合策略研究
洪瑞伯	2026	台日都市公共運輸利用促進政策研究

(大學部指導畢業專題)

年份	論文題目
108 年	1. 台灣のオタク市場の開拓戦略について：日本の例を参考にして 2. 台灣における書店の生存戦略について
109 年	2020 東京オリンピックに向かう日本の SDGs への取り組み
110 年	「食」在困難，求你拯救－探討糧食危機之原因及解決方法
111 年	1. 日本大手文房具メーカーの SDGs への取り組みと消費者の認識について 2. 台湾は如何に循環型社会を作るのか－日本の Loop を参考として
112 年	アパレル業界における SDGs の取り組みについて －歐都納、台南企業を例に
114 年	台湾台南市後壁区における地域デザインの取り組みと課題について －日本愛媛県大洲市を参考として
115 年	新竹の広域観光戦略に関する考察 -熊本モデルを参考にして（指導中）